

# グローバル・コモディティ・オープン (毎月分配型)

## 運用報告書(全体版)

第107期 (決算日2015年11月20日) 第108期 (決算日2015年12月21日) 第109期 (決算日2016年1月20日)  
第110期 (決算日2016年2月22日) 第111期 (決算日2016年3月22日) 第112期 (決算日2016年4月20日)

作成対象期間 (2015年10月21日～2016年4月20日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2016年10月20日に信託期間満了となります。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産(商品)／インデックス型
信託期間	2006年10月30日から2016年10月20日までです。
運用方針	S&P GSCI™商品指数が表す世界の商品(コモディティ)市況全体について、その中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指します。 投資にあたっては、複数の発行体が発行する外貨建ての証券(指数連動債または指数連動証券等(「仕組債等」といいます。))に投資するよう努めます。ただし、ファンドの純資産総額が少ない場合等には、複数の発行体が発行する仕組債等へは投資できない場合があります。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	S&P GSCI™商品指数の騰落率に償還価額等が連動する、仕組債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換および新株予約権を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			参照	指標		債券 組入比率	債券 先物比率	純資 産総額
		税 分 配	込 み 金	期 騰 落		中 率	期 騰 落			
	円	円	円	%		%	%	%	百万円	
83期(2013年11月20日)	5,134	5	△	2.4	67.43	△	2.5	97.7	—	686
84期(2013年12月20日)	5,512	5		7.5	72.58		7.6	98.2	—	681
85期(2014年1月20日)	5,343	5	△	3.0	70.41	△	3.0	98.5	—	659
86期(2014年2月20日)	5,569	5		4.3	73.54		4.4	99.0	—	664
87期(2014年3月20日)	5,479	5	△	1.5	72.45	△	1.5	98.0	—	651
88期(2014年4月21日)	5,666	5		3.5	75.04		3.6	97.7	—	600
89期(2014年5月20日)	5,545	5	△	2.0	73.53	△	2.0	98.8	—	581
90期(2014年6月20日)	5,723	5		3.3	76.01		3.4	99.3	—	588
91期(2014年7月22日)	5,417	5	△	5.3	71.98	△	5.3	99.9	—	543
92期(2014年8月20日)	5,204	5	△	3.8	69.21	△	3.8	98.5	—	519
93期(2014年9月22日)	5,348	5		2.9	71.20		2.9	96.7	—	554
94期(2014年10月20日)	4,875	5	△	8.8	64.92	△	8.8	95.4	—	512
95期(2014年11月20日)	5,074	5		4.2	68.25		5.1	96.8	—	620
96期(2014年12月22日)	4,371	5	△	13.8	58.64	△	14.1	98.1	—	596
97期(2015年1月20日)	3,809	5	△	12.7	51.00	△	13.0	94.2	—	558
98期(2015年2月20日)	4,030	5		5.9	54.23		6.3	97.1	—	688
99期(2015年3月20日)	3,785	5	△	6.0	50.99	△	6.0	98.9	—	775
100期(2015年4月20日)	4,043	5		6.9	54.68		7.2	98.1	—	856
101期(2015年5月20日)	4,137	5		2.4	56.04		2.5	98.5	—	913
102期(2015年6月22日)	4,114	5	△	0.4	55.82	△	0.4	98.4	—	919
103期(2015年7月21日)	3,864	5	△	6.0	52.49	△	6.0	99.0	—	851
104期(2015年8月20日)	3,393	5	△	12.1	46.17	△	12.0	99.3	—	761
105期(2015年9月24日)	3,283	5	△	3.1	44.82	△	2.9	98.9	—	727
106期(2015年10月20日)	3,249	5	△	0.9	44.70	△	0.3	98.9	—	695
107期(2015年11月20日)	3,059	5	△	5.7	42.23	△	5.5	99.9	—	627
108期(2015年12月21日)	2,708	5	△	11.3	37.39	△	11.5	98.9	—	503
109期(2016年1月20日)	2,337	5	△	13.5	32.21	△	13.9	97.8	—	438
110期(2016年2月22日)	2,290	5	△	1.8	31.71	△	1.5	98.9	—	435
111期(2016年3月22日)	2,546	5		11.4	35.46		11.8	97.1	—	523
112期(2016年4月20日)	2,503	5	△	1.5	34.95	△	1.4	98.6	—	570

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 参照指標（=S&P GSCI™商品指数（円換算ベース））は、S&P GSCI™商品指数（米ドルベース）の基準価額算出日の前日値（前日値が無い場合はその直前の値）をもとに、基準価額算出日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場仲値）で当社が独自に円換算したものです。なお、設定時=100として指数化しています。

\* 「S&P GSCI™」「GSCI」は、スタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは、当ファンドを支持、推奨、販売、販売促進するものではなく、また当ファンドへの投資適合性について何ら表明するものではありません。GSCI（そのサブ・インデックスを含む）はゴールドマン・サックス社又はその関連会社によって所有・支持・承認されるものではありません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

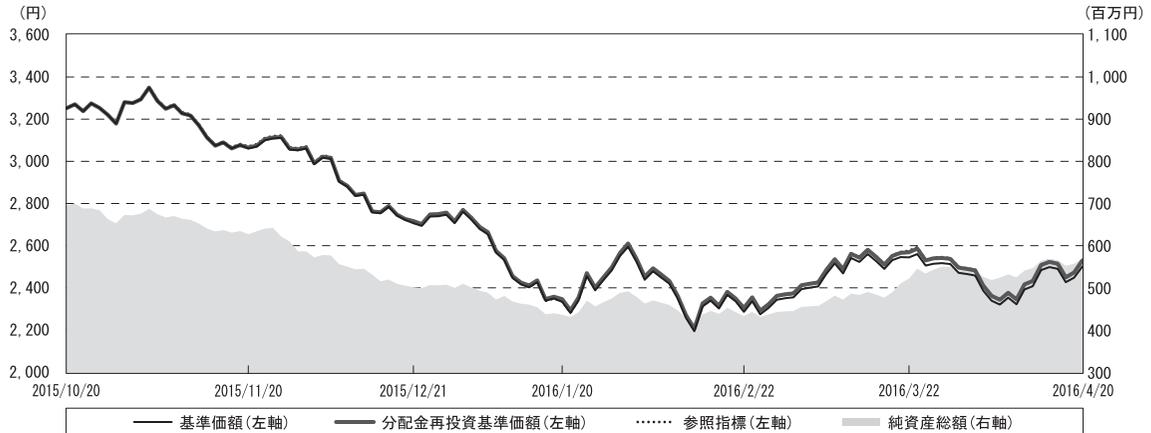
決算期	年 月 日	基 準	価 額		参 照	指 標		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率			騰 落 率			
第107期	(期 首) 2015年10月20日	円 3,249	% —		44.70	% —	% 98.9	% —	
	10月末	3,273	0.7		45.06	0.8	99.7	—	
	(期 末) 2015年11月20日	3,064	△ 5.7		42.23	△ 5.5	99.9	—	
第108期	(期 首) 2015年11月20日	3,059	—		42.23	—	99.9	—	
	11月末	3,054	△ 0.2		42.17	△ 0.2	97.3	—	
	(期 末) 2015年12月21日	2,713	△11.3		37.39	△11.5	98.9	—	
第109期	(期 首) 2015年12月21日	2,708	—		37.39	—	98.9	—	
	12月末	2,761	2.0		38.14	2.0	99.3	—	
	(期 末) 2016年1月20日	2,342	△13.5		32.21	△13.9	97.8	—	
第110期	(期 首) 2016年1月20日	2,337	—		32.21	—	97.8	—	
	1月末	2,554	9.3		35.31	9.6	96.0	—	
	(期 末) 2016年2月22日	2,295	△ 1.8		31.71	△ 1.5	98.9	—	
第111期	(期 首) 2016年2月22日	2,290	—		31.71	—	98.9	—	
	2月末	2,354	2.8		32.61	2.8	99.2	—	
	(期 末) 2016年3月22日	2,551	11.4		35.46	11.8	97.1	—	
第112期	(期 首) 2016年3月22日	2,546	—		35.46	—	97.1	—	
	3月末	2,468	△ 3.1		34.33	△ 3.2	98.4	—	
	(期 末) 2016年4月20日	2,508	△ 1.5		34.95	△ 1.4	98.6	—	

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○作成期間中の基準価額等の推移



第107期首：3,249円

第112期末：2,503円(既払分配金(税込み)：30円)

騰落率：△22.1%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年10月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参照指標は、S&P GSCI™商品指数(円換算ベース)です。作成期首(2015年10月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

### <第107期首と第112期末の比較>

基準価額は、当作成期首3,249円から当作成期末2,503円(分配後)に746円の値下がりとなりました。この間、合計30円の分配金をお支払いしましたので、分配金を加えた値下がり額は716円となりました。為替が円高ドル安に推移したことに加え、エネルギーセクターの下落などがマイナスに寄与しました。

(注) S&P GSCI™商品指数(5セクター)：エネルギー、非鉄金属、貴金属、農産物、畜産物

## ○投資環境

エネルギーセクターでは、新興国の景気に対する懸念が強まったことや、米国での原油の在庫が増加する傾向が見られたことから、原油価格は大きく下落しました。当作成期末にかけて、産油国間による協調した増産凍結が行われるとの観測から、一時的に原油価格が上昇する局面も見られましたが、逆に、経済制裁が解除されたイランを含めた主要産油国が合意することは難しいとの観測も生じ、原油価格は前期末比で下落しました。

（ご参考）

### S&P GSCI™商品指数の構成比（'16年3月31日現在）

		構成比				
農産物			20.17%	畜産物		9.99%
	とうもろこし	5.39%	生牛		5.23%	
	小麦	4.37%	豚肉		3.24%	
	大豆	3.74%	牛肉		1.52%	
	砂糖	2.46%	エネルギー			54.85%
	綿	1.49%		WTI原油	20.28%	
	コーヒー	1.08%		ブレント原油	17.07%	
	カンザス小麦	1.03%		RBOBガソリン	5.57%	
	ココア	0.61%		ガスオイル	4.83%	
非鉄金属			9.85%	ヒーティングオイル	4.27%	
	銅	4.24%	天然ガス	2.83%		
	アルミニウム	3.26%	貴金属			5.15%
	亜鉛	1.03%		金	4.62%	
	鉛	0.74%	銀	0.53%		
	ニッケル	0.59%	合計			100.00%

S&P GSCI™商品指数とは、商品（コモディティ）価格のベンチマークとして1991年にゴールドマン・サックスにより設計され、また2007年2月にスタンダード&プアーズ社によって買収され、S&P GSCI商品指数に名称変更されたインデックスです。（以前の名称を「GSCI® 指数」といいます。）2016年4月現在、小麦、カンザス小麦、とうもろこし、大豆、綿、砂糖、コーヒー、ココア、牛肉、生牛、豚肉、金、銀、アルミニウム、銅、鉛、ニッケル、亜鉛、WTI原油、ブレント原油、ガソリン、ヒーティングオイル、ガスオイル、天然ガスの24の商品先物で構成され、世界生産金額により加重平均されています。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・ポートフォリオ

運用方針に基づき、S&P GSCI™商品指数の騰落率に償還価額等が連動する外貨建ての証券を主要投資対象としました。外貨建ての証券への投資に際してはA格以上の複数の発行体に分散投資しました。外貨建ての証券の組入比率は高位を維持しました。

### ・為替ヘッジ

外貨建て資産について為替ヘッジは行いませんでした。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参照指標の騰落率の対比です。

参照指標（S&P GSCI™商品指数（円換算ベース））が-21.8%となったのに対し、基準価額の騰落率は-22.1%となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

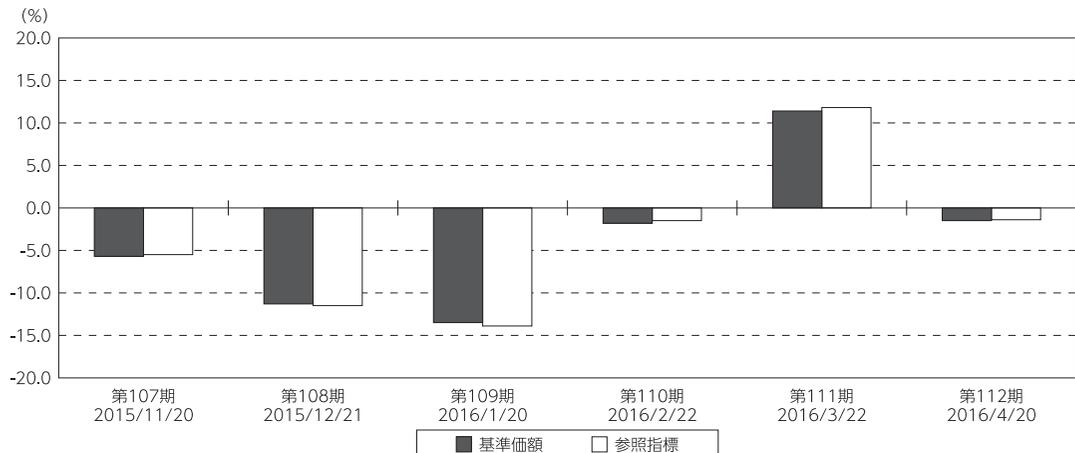
### （主なプラス要因）

指数連動債の組入比率が100%を下回ったことにより、下落局面では参照指標ほど下落しなかったこと。

### （主なマイナス要因）

指数連動債の組入比率が100%を下回ったことにより、上昇局面では参照指標ほど上昇しなかったことや、信託報酬および売買コスト。

基準価額と参照指標の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参照指標は、S&P GSCI™商品指数（円換算ベース）です。

## ◎分配金

収益分配金については、各期の利子・配当収入、諸経費などを勘案して決定し、分配しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
（対基準価額比率）	0.163%	0.184%	0.213%	0.218%	0.196%	0.199%
当期の収益	—	—	—	—	0	—
当期の収益以外	5	5	5	5	4	5
翌期繰越分配対象額	3,760	3,756	3,751	3,746	3,742	3,737

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## ◎今後の運用方針

- ・ S&P GSCI™商品指数が表す世界の商品（コモディティ）市況全体について、その中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行います。
- ・ 外貨建て資産について為替ヘッジは行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年10月21日～2016年4月20日)

項 目	第107期～第112期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 19	% 0.675	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 9 )	(0.324)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 9 )	(0.324)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 1 )	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.018	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.017)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	19	0.693	
作成期間の平均基準価額は、2,744円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2015年10月21日～2016年4月20日)

公社債

			第107期～第112期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	特殊債券	千米ドル 1,013	千米ドル 865

\* 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\* 単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年10月21日～2016年4月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2016年4月20日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第112期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	6,300	5,150	562,469	98.6	—	—	—	98.6
合 計	6,300	5,150	562,469	98.6	—	—	—	98.6

\* 邦貨換算金額は、第112期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第112期末					償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
特殊債券 (除く金融債)	GSCIER/BARCLAYS	0.3	2,600	2,145	234,268	2016/11/10
	GSCIER/UBS	0.3	3,700	3,005	328,201	2016/11/10
合 計					562,469	

\* 邦貨換算金額は、第112期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2016年4月20日現在)

項 目	第112期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	562,469	98.3
コール・ローン等、その他	9,617	1.7
投資信託財産総額	572,086	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*第112期末における外貨建て純資産（565,115千円）の投資信託財産総額（572,086千円）に対する比率は98.8%です。

\*外貨建て資産は、第112期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.20円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末	第112期末
	2015年11月20日現在	2015年12月21日現在	2016年1月20日現在	2016年2月22日現在	2016年3月22日現在	2016年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	637,851,785	510,801,362	451,121,198	449,065,036	572,178,616	572,086,297
コール・ローン等	7,539,480	12,672,952	21,550,580	18,169,061	43,512,533	8,857,476
公社債(評価額)	627,306,138	497,530,824	428,936,423	430,209,929	507,793,278	562,469,762
未収入金	2,463,560	—	—	—	20,145,600	—
未収利息	58,611	57,011	44,552	57,852	58,495	54,010
前払費用	—	—	676	—	—	179
その他未収収益	483,996	540,575	588,967	628,194	668,710	704,870
(B) 負債	10,052,943	7,722,676	12,751,551	14,032,502	49,013,041	1,738,331
未払金	2,459,000	—	—	8,275,214	47,206,285	—
未払収益分配金	1,026,181	929,046	937,858	949,866	1,027,255	1,139,421
未払解約金	5,802,087	6,131,930	11,271,517	4,253,400	275,731	16,068
未払信託報酬	764,463	660,655	541,317	553,149	502,976	581,906
未払利息	—	—	—	—	—	14
その他未払費用	1,212	1,045	859	873	794	922
(C) 純資産総額(A-B)	627,798,842	503,078,686	438,369,647	435,032,534	523,165,575	570,347,966
元本	2,052,362,395	1,858,092,781	1,875,716,552	1,899,733,264	2,054,510,054	2,278,843,946
次期繰越損益金	△1,424,563,553	△1,355,014,095	△1,437,346,905	△1,464,700,730	△1,531,344,479	△1,708,495,980
(D) 受益権総口数	2,052,362,395口	1,858,092,781口	1,875,716,552口	1,899,733,264口	2,054,510,054口	2,278,843,946口
1万円当たり基準価額(C/D)	3,059円	2,708円	2,337円	2,290円	2,546円	2,503円

(注) 第107期首元本額は2,140,741,258円、第107～112期中追加設定元本額は673,951,265円、第107～112期中一部解約元本額は535,848,577円、1口当たり純資産額は、第107期0.3059円、第108期0.2708円、第109期0.2337円、第110期0.2290円、第111期0.2546円、第112期0.2503円です。

## ○損益の状況

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	215,169	225,906	198,812	197,777	181,551	191,993
受取利息	169,526	169,915	150,657	159,485	141,319	155,895
その他収益金	45,643	55,991	48,155	38,292	40,232	36,140
支払利息	—	—	—	—	—	△ 42
(B) 有価証券売買損益	△ 37,214,005	△ 63,617,928	△ 67,033,991	△ 7,731,689	50,330,361	△ 6,772,235
売買益	19,750,157	2,668,908	1,117,803	10,367,425	54,202,309	7,248,778
売買損	△ 56,964,162	△ 66,286,832	△ 68,151,794	△ 18,099,114	△ 3,871,948	△ 14,021,013
(C) 信託報酬等	△ 788,267	△ 679,985	△ 552,602	△ 569,451	△ 519,523	△ 592,216
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 37,787,103	△ 64,072,007	△ 67,387,781	△ 8,103,363	49,992,389	△ 7,172,458
(E) 前期繰越損益金	△ 249,368,488	△ 253,973,671	△ 304,973,881	△ 359,510,283	△ 365,750,704	△ 316,433,948
(F) 追加信託差損益金	△ 1,136,381,781	△ 1,036,039,371	△ 1,064,047,385	△ 1,096,137,218	△ 1,214,558,909	△ 1,383,750,153
(配当等相当額)	( 738,165,777)	( 669,082,187)	( 676,966,801)	( 686,964,449)	( 745,150,019)	( 829,142,403)
(売買損益相当額)	(△1,874,547,558)	(△1,705,121,558)	(△1,741,014,186)	(△1,783,101,667)	(△1,959,708,928)	(△2,212,892,556)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,423,537,372	△ 1,354,085,049	△ 1,436,409,047	△ 1,463,750,864	△ 1,530,317,224	△ 1,707,356,559
(H) 収益分配金	△ 1,026,181	△ 929,046	△ 937,858	△ 949,866	△ 1,027,255	△ 1,139,421
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,424,563,553	△ 1,355,014,095	△ 1,437,346,905	△ 1,464,700,730	△ 1,531,344,479	△ 1,708,495,980
追加信託差損益金	△ 1,136,381,781	△ 1,036,039,371	△ 1,064,047,385	△ 1,096,137,218	△ 1,214,558,909	△ 1,383,750,153
(配当等相当額)	( 738,165,777)	( 669,082,187)	( 676,966,801)	( 686,964,449)	( 745,150,019)	( 829,142,403)
(売買損益相当額)	(△1,874,547,558)	(△1,705,121,558)	(△1,741,014,186)	(△1,783,101,667)	(△1,959,708,928)	(△2,212,892,556)
分配準備積立金	33,604,734	28,894,036	26,749,556	24,846,956	23,815,994	22,651,848
繰越損益金	△ 321,786,506	△ 347,868,760	△ 400,049,076	△ 393,410,468	△ 340,601,564	△ 347,397,675

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年10月21日～2016年4月20日)は以下の通りです。

項 目	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
	2015年10月21日～ 2015年11月20日	2015年11月21日～ 2015年12月21日	2015年12月22日～ 2016年1月20日	2016年1月21日～ 2016年2月22日	2016年2月23日～ 2016年3月22日	2016年3月23日～ 2016年4月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	0円	179,681円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	738,165,777円	669,082,187円	676,966,801円	686,964,449円	745,150,019円	829,142,403円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	34,630,915円	29,823,082円	27,687,414円	25,796,822円	24,663,568円	23,791,269円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	772,796,692円	698,905,269円	704,654,215円	712,761,271円	769,993,268円	852,933,672円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,765円	3,761円	3,756円	3,751円	3,747円	3,742円
g. 分配金	1,026,181円	929,046円	937,858円	949,866円	1,027,255円	1,139,421円
h. 分配金(1万円当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

## ○分配金のお知らせ

	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期	第112期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2016年4月20日現在)

年 月	日
2016年 4月	-
5月	2、30
6月	-
7月	4
8月	29
9月	5
10月	-
11月	-
12月	-

※ 2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。